



校長室だより No. 12  
(平成 29 年 11 月 14 日)



泉大津市立上条小学校  
校長 松田 義広

<http://izumiotsu-ed.jp/e-kamijo/hp/>

ホームページが、まもなく 77000 アクセスへ。

立冬を迎えると各地の紅葉が一段と進み、北日本では初雪の便りが聞かれる季節となりました。

さて、6日に地震と火災を想定した避難訓練を行いました。新しい中庭校舎の完成もあり、避難経路の変更もありましたが、混乱もなく終わることができました。しかし、災害は場所や時間など関係なく起こるものです。ぜひ、ご家庭でも災害時について話し合ってください。

さて、連合音楽会(15日)、休日参観(18日)や手作り大会(28日)等の行事が続きます。子ども達の活躍が楽しみです。



### 『親と子のスマホ・ケータイ安全教室』について

18日(土)の休日参観の2時間目(10:00~[体育館])を使って、「親と子のスマホ・ケータイ安全教室」を開きます。(4・5・6年生は参加し、1・2・3年生は通常授業で、下校時刻は同じ11:00の予定です。)

SNSによるトラブルなどが頻繁に起こり、日々ニュースなどで報道されている昨今ですが、お子様達のスマホ・ケータイ所持率はいかがでしょうか。年々所持率は増加・低年齢化が進んでいますが、ご家庭でルールや使い方について等をお話されたことがあるでしょうか。この機会に親子で共に同じ話を聞いていただき、ルールや使い方について話したり、見直したりする機会にしていいただければ幸いです。

我が家の子どもには、まだケータイを持たせていないし・・・と、思っていられっしやる保護者の皆様、今回がチャンスです!! これからの情報化社会にスマホ・ケータイをずっと持たずに生活するなんて事はできません。いつから持たせるかではなく、正しく安全に使うスキルを事前に親子で学んでみませんか。【※参観授業 9:00~9:45 ※代休 24日(金)】

【※本校体育館前に献血車も来ます。ご協力ください。(10:00~12:30、13:30~15:00)】



### 募金について

10月29日(日)に本校で和泉乳児院・和泉幼稚園の運動会が開催され、『芝生募金箱』を置いていただけました。3,529円が集まり、校庭緑化委員会にお渡しました。ご協力をありがとうございました。なお、11月18日(土)の土曜参観にも『芝生募金箱』を置かせていただく予定です。

また、児童会が1日(水)~7日(火)の期間、『赤い羽根募金運動』を行いました。登校時に、通用門で一人ひとりに赤い羽根を配りながら募金を呼びかけ、8,567円が集まりました。後日に児童会代表が直接、社会福祉協議会に届けました。



## 平成29年度 全国学力・学習状況調査について

4月18日(火)、6年生を対象に実施いたしました全国学力・学習状況調査の本校概要をお知らせいたします。(市内小中学校全体の概要は市ホームページをご覧ください。)

今年度も、国語A、国語B、算数A、算数Bの4調査全て国平均を上回り、本調査に限ると学力は概ね順調だと言えます。特に算数においては、『ぐんぐんプリント』、『問題解決型の授業』を1年生から取り組んできた積み重ねの成果が大きいと言えます。同時に無回答率も低く、概ね落ち着いた環境の中、本校教員のもとで学習する意欲が高いと言えます。

国語A区分(主として「知識」について)は、国平均を上回りました。学習指導要領の領域等での「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のいずれも国平均を上回りました。特に、「話すこと・聞くこと」の正答率が高かったです。しかし、漢字の読み書きの正答率が国平均・府平均を大きく下回るなど漢字の習熟に大きな課題があります。漢字の習熟学習に工夫が求められます。

国語B区分(主として「活用」について)は、国平均を上回りました。学習指導要領の領域等での「話すこと・聞くこと」の正答率が国平均より特に高く、「書くこと」の正答率も国平均より高くなりました。しかし、「読むこと」の正答率は国平均を大きく下回りました。「物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる」力をつけることが求められます。

算数A区分(主として「知識」について)は、国平均を大きく上回りました。学習指導要領の領域等での「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」のいずれも国平均を大きく上回りました。

算数B(主として「活用」)は、国平均を大きく上回りました。学習指導要領の領域等での「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」について大きく上回りました。「示された割合の解釈」に関する問題は難しかったようです。

以下が学習状況調査について、全国と比べて本校の傾向となります。  
全体として、「規範意識・自尊感情」は高く、「学習に対する関心・意欲・態度」はやや低く、「学習の基盤となる活動・習慣」は低くなっています。

さらに細かく見ると、「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」、「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか」、「友達と話し合うとき、友達の話や意見を聞くことができますか」、「友達と話し合うとき、友達のを受け止めて、自分の考えを持つことができますか」、「将来の夢や目標を持っていますか」、「学校に行くのは楽しいと思いますか」の質問に対して肯定的な回答率が高いと言えます。また、「先生は、

**【裏面に続く】**

あなたのよいところを認めてくれると思いますか」、「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか」、「地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか」、「学校のきまりを守っていますか」、「友達との約束を守っていますか」、「人が困っているとは、進んで助けていますか」、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」、「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問に対しても、肯定的な回答率が高いと言えます。

一方、「学校の授業以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)」、「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間を含む)」、「家で、学校の授業の予習をしていますか」、「家で、学校の授業の復習をしていますか」、「学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)」の質問に対し、「全くしない」を含む時間の短い項目を選択した割合が高くなっており、学校外での学習時間、読書時間が少ない傾向があります。また、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」、「地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか」、「地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか」の質問に対して関心を持っている回答率が低い傾向にあります。さらに、「400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文書くことは難しいと思いますか」の質問に対しても苦手意識をもっている傾向があります。

総じて、一昨年、昨年に引き続き「**良く頑張っている**」と言えますが、今回調査対象の国語・算数の正答率の高さに対して、国語・算数学習への関心が高いとは言えず、中学校・高校等への継続した学習意欲に不安を覚えます。

今後、新しい学習指導要領改訂の方向性として、学習指導において、「何ができるようになるのか」、「何を学ぶのか」、「どのように学ぶのか」と問われ、また、「知識・理解」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」を育成すべき資質・能力の3つの柱として示されています。

『勉強もできて、運動もできて、性格も良くて』そのような子どもの育成は理想で、難しいと思われそうですが、私たち上條小教職員は、『めざすべき上條っ子』を保護者・地域の皆様と共有しつつ、一人ひとりの児童が素直な気持ちで夢や希望と向き合い、志を持って躍動できる学校になることが大切だと思っています。

来年度の全国学力・学習状況調査(現5年生)

国語・算数・理科 平成30年4月17日(火)

